

# 大学入試における多面的・総合的評価を 実質的に機能させるための課題

「令和8年度大学入学者選抜実施要項」で記されている大学入学者選抜の役割を端的に表現すれば、アドミッション・ポリシーに基づき、当該大学において学修し卒業するために、大学への入口段階で入学者に必要な能力・適性等を、多面的・総合的に評価・判定することです。

これを実質的に機能させるためには、大学は、①自学の認知と興味・関心の喚起、②受験生に出願してもらうこと、③多面的・総合的評価・判定による選抜、④選抜の効果検証と改善実施、これらの①～④のサイクルを運用していくことが求められます。いずれも重要な要素ですが、特に選抜の効果検証については、実践の余地を残す大学も多く、これに関する客観的な知見の提供も求められるところです。また、自学の認知とその提供する学問への興味・関心の喚起についても、多くの大学が工夫を凝らしているところです。

今回のセミナーは、西郡先生（佐賀大学）による、選抜の効果検証に焦点を当てた基調講演に加え、私たちが提供するJ-Bridge Systemを入学者選抜での多面的・総合的評価だけでなく、高校生向けに実践するプロジェクト「マナビバ！」にも活用している西日本工業大学の事例紹介で構成しました。

自学に興味・関心を持つ受験生を集め、多面的・総合的評価を通じて選抜し、自学にマッチした学生を受け入れたい入試関係者必見のセミナーです。

## 【基調講演者のご紹介】



にしごおり だい  
**西郡 大 先生**  
佐賀大学 教授  
アドミッションセンター長

東北大学大学院教育情報学教育部 博士課程修了。  
博士（教育情報学）。早稲田大学教育学部を卒業後、民間企業を経て、東北大学大学院へ進学。2009年より佐賀大学アドミッションセンター准教授等を経て、現職。専門は、教育情報学。個別選抜における入試制度設計やCBT活用などの研究に取り組む。また、文部科学省や大学入試センター等において入試関連の委員を務めた。  
主著に『大学入試の公平性・公正性』（編者、金子書房、2021年）など。

### ◇配信日時

**12/16 (火)**

15:00～17:00

### ◇対象

大学入試の企画・業務に携わる方々  
関心を持つ高校・大学の教職員

### ◇実施形態

オンライン  
(Zoomによるウェビナー)



### ◇参加費

無料

### ◇申込期限

12/12 (金)

### ◇申込方法

下記URLまたは二次元コードより、ご視聴の端末ごとにお申し込みください。  
<https://www.keinet.ne.jp/teacher/event/j-bridge/>

- 配信当日までに、お申し込みのメールアドレス宛に視聴URLをお知らせします。
- お申し込みいただいた方には、後日アーカイブ動画（一部プログラムを除く）を、ご案内いたします。当日視聴が難しい方も、是非お申し込みください。

## プログラム

14:50	Zoom入室開始
15:00	開会
15:05	主旨説明
15:10	<b>基調講演</b> 「入学者選抜の効果検証、追跡調査を俯瞰する」 佐賀大学 西郡 大 教授
15:40	<b>J-Bridge Systemご利用大学の事例紹介</b> 西日本工業大学 入試広報部長 高見 徹 教授
16:00	<b>J-Bridge Systemのご紹介</b> 河合塾 教育研究開発部
16:20	連絡事項等・セミナー閉会
16:25	<b>J-Bridge System質問コーナー(自由参加)</b> J-Bridge Systemについてお気軽にご質問いただけるお時間です。

※ プログラムは予定です。内容や進行を一部変更することがございます。

## ＜大学入学者選抜改革セミナー＞ アーカイブ動画のご案内

ご好評をいただきました、これまで実施の大学入学者選抜改革セミナー「大学入試での多面的評価の実践」をはじめとする各セミナーのアーカイブ動画も、**河合塾Kei-Net Plus**より視聴いただけます。当セミナーにご参加いただけなかった方はもちろん、ご参加くださった方もリフレクションとして、ご覧いただけましたら幸いです。

河合塾  
**Kei-Net Plus**  
教育関係者のための情報サイト



- お問い合わせ先  
学校法人 河合塾 教育研究開発部

- e-mail  
[j-bridge-system@kawai-juku.ac.jp](mailto:j-bridge-system@kawai-juku.ac.jp)

- 対応時間  
10:00～17:00 (土・日曜・祝日を除く)